

あかるいまち21

No.1257 2019年9月17日 組合員活動推進課 082-532-1264

	9月累計	2019年度
組合員ふやし	57人	558人
出資金ふやし	294万円	4960万円
純増	9万円	721万円

生協強化月間「出かける、つながる、安心を結ぶ」 いっせい訪問行動スタート

廿日市支部 北海道の学びさっそく！

「あなたがいつも新聞を配ってくれているのね」

9月17日（火）の午後、廿日市支部のいっせい訪問行動が行われました。廿日市支部が運営員のみんなが集まって訪問行動をするのは、今回が初めて。職員6名・組合員6名で、大野原から宮園までの地域を6コースに分かれて訪問しました。合言葉は、「職員と一緒に、お元気ですかの訪問にうかがいました」です。日差しの強い中、汗をかきながら1時間地域を周ったところ、訪問した31件のうち21件と対話できました！また、今までけんこう手配りができていなかった前空地域で、新しく手配りに協力していただける方も1名見つかりました。訪問の際には、「あなたがいつも新聞を配ってくれているのね」「町内会でお世話をしている地理もわかるから、手配りならしてあげるよ」「組合員加入したまま特に活動も何もしていなかったけれど、こんな遠くまで訪問に来てもらえるなんて！」など、うれしいお言葉をたくさんいただきました。「まだ手探りの部分もあるけれど、この訪問で支部の活動を一步前進させられた気がする」という支部長のあいさつで、訪問を締めくくりました（^^）



東区北支部 はなみずき班「心地よさはメリハリのあるゆるさ」

8月31日の“朗読とバイオリンによるミニコンサート2019”は、前日までの大雨が嘘のような太陽がまぶしい朝となった。私が朗読（はなみずき班）に出会って6度目の発表会である。40年の会社生活を終えてボーっとしていた時、誘われるまま参加した会はなんとも言えず心地よいものだった。“人生いろいろ”のメンバーが集まる空間は私の生活に異色の潤いを与えてくれた。月に1度、腹の底から声を出す。食べて、飲んで（アルコールではない）いろんな話題で盛り上がる。声と一緒にストレスも発散してとにかく楽しい。もちろん、脳トレ間違いなし。忘れてはならないのは、頼りになるキャプテンの存在。ともすれば、茶話会になりそうなところをうまくコントロールして、目的地（発表会）へと導いてくれる。私が感じた心地よさは、キャプテンのメリハリのあるゆるさかも知れない。さあ、また新しい航海が始まる。私はわくわくしている。東区北支部のはなみずき班で朗読を楽しんでみたいという方、是非一度参加してみてください。



（記事：はなみずき班のメンバー ミモザアカシアさん）